

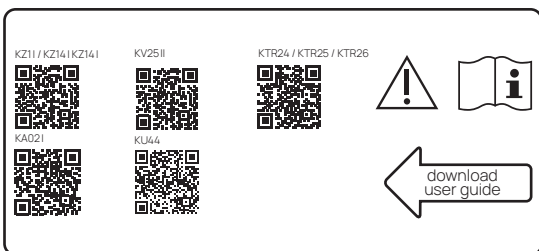
Azimuth-KAMUT II

Portable smart system with Multi-Channel Amplifiers

このたびはK-array製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます！

正しくお使いいただくために、このクイックガイドをよくお読みください。

取扱説明書および安全上のご注意は、K-array公式ウェブサイト(www.k-array.com)からダウンロードしてください：



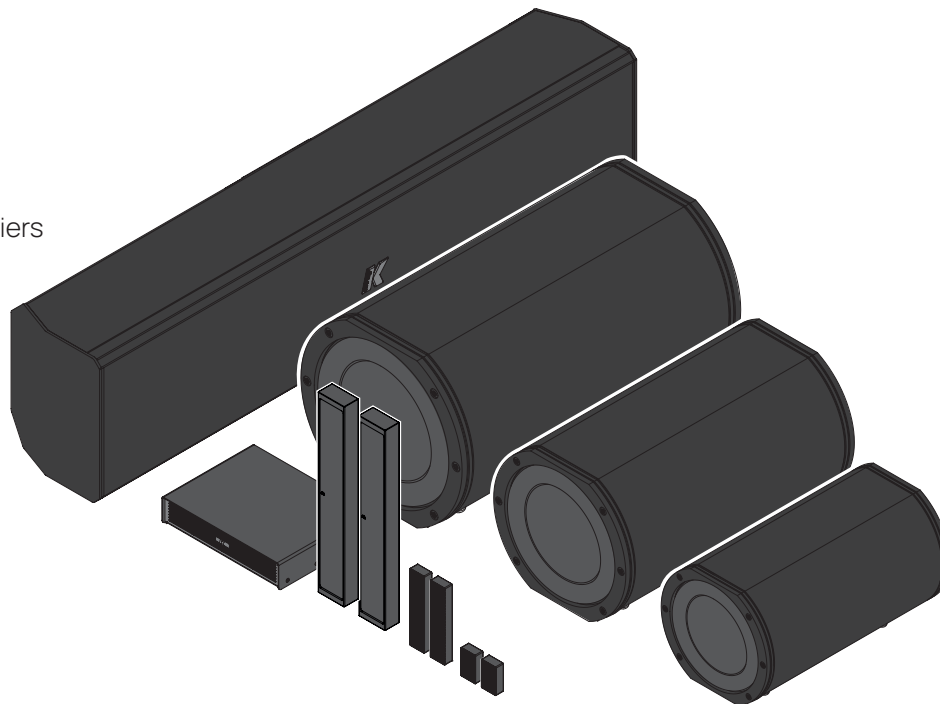
本製品を使用する前に、取扱説明書および安全上の注意をよくお読みください。

このクイックガイドをお読みになった後は、必ず今後の参考のために保管してください。

AzimuthシステムのKommander-KAアンプは、各出力チャンネルの最大出力を実現するために、Lyzard-KZまたはVyper-KV/パッシブクラウドスピーカーとRumbleまたはTruffleサブウーファを駆動するのに必要な設定で工場出荷時に設定されています。

ソフトウェア

専用アプリ「K-array Connect」を使えば、モバイル機器(スマートフォンやタブレット)からワイヤレスでアンプを直接管理・制御することができます。



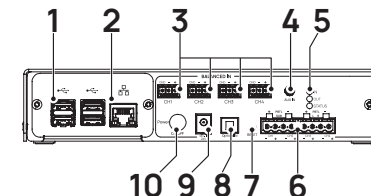
輸送箱を注意深く点検し、新しいデバイスを検査、テストしてください。損傷が見つかった場合は、直ちに運送会社に連絡してください。以下の部品が製品に同梱されていることを確認してください：

- 1x このクイックガイド
- 1x Kommander-KA02 I :
 - 2x ユーロブロック 2,5/ 2-ST-5,08 スピーカーコネクタ
 - 1x ユーロブロック 2,5/ 4-ST-5,08 スピーカーコネクタ
 - 4x ユーロブロック 1,5/ 3-ST-3,81 入力コネクタ
 - 1x 電源コード付き電源
- ユーロブロックコネクタ付きサブウーファケーブル1本
- バージョンに応じて以下のラウドスピーカーセットのいずれか1つ：

| Version | スピーカーセット | | | |
|----------------------|--------------|---|---------------|---|
| | スピーカー | | サブ | |
| Azimuth-KAMUT2LII | Lyzard-KZ1I | 2 | Rumble-KU44-2 | 1 |
| Azimuth-KAMUT2L1II | Lyzard-KZ1I | 2 | Truffle-KTR24 | 1 |
| Azimuth-KAMUT2L14 II | Lyzard-KZ14I | 2 | Truffle-KTR25 | 1 |
| Azimuth-KAMUT2V25II | Vyper-KV25II | 2 | Truffle-KTR26 | 1 |

K-array輸入販売代理店：株式会社オーディオブレインズ
〒216-0033 神奈川県川崎市宮前区宮崎649-3 TEL:044-888-6761
<https://audiobrain.com/>

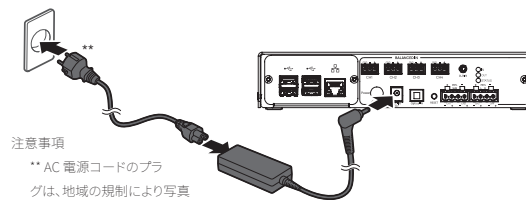
アンプリアパネル



1. 4xUSBポート
2. RJ45イーサネットポート
3. 4チャンネル Euroblock 1,5/ 3-ST-3,81 バランス・アナログ入力
4. 3,5 mmジャック・アンバランス・ステレオ・アナログ入力
5. ステータスLED
6. 4チャンネルEuroblock出力端子：2,5/ 2-ST-5,08または2,5/ 4-ST-5,08フライングプラグ用スピーカーコネクタ
7. リセットボタン
8. 光S/P DIFステレオ・デジタル入力
9. DCインレット
10. 電源スイッチ

AC メイン電源

- A. 電源アダプターを電源コードに接続します；
- B. 電源プラグをコンセントに接続します；
- C. 電源アダプターを Kommander-KA02 I アンプ・ユニットのリア・パネルにあるDCインレットに接続します。

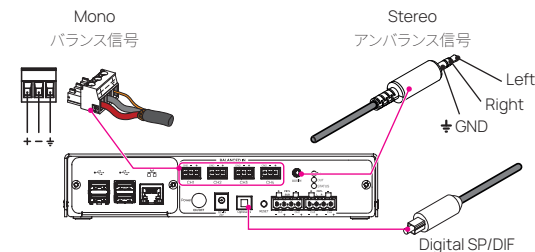


注意事項
** AC 電源コードのプラグは、地域の規制により写真と異なる場合があります。

正しく接続されたら、電源ボタンを押してアンプの電源を入れます；ユニットが動作すると、前面と背面のLEDが緑色に点灯します。

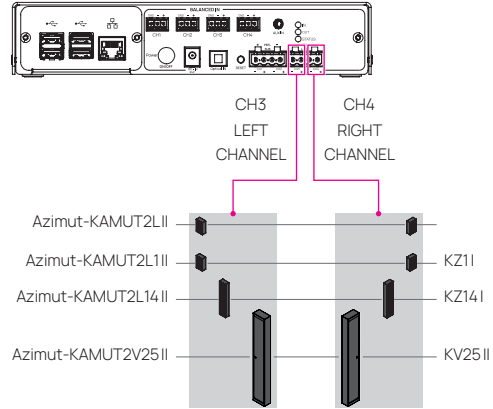
入力配線

オーディオ信号は、アンプのリアパネルにある入力コネクタを使ってシステムに送ることができます。



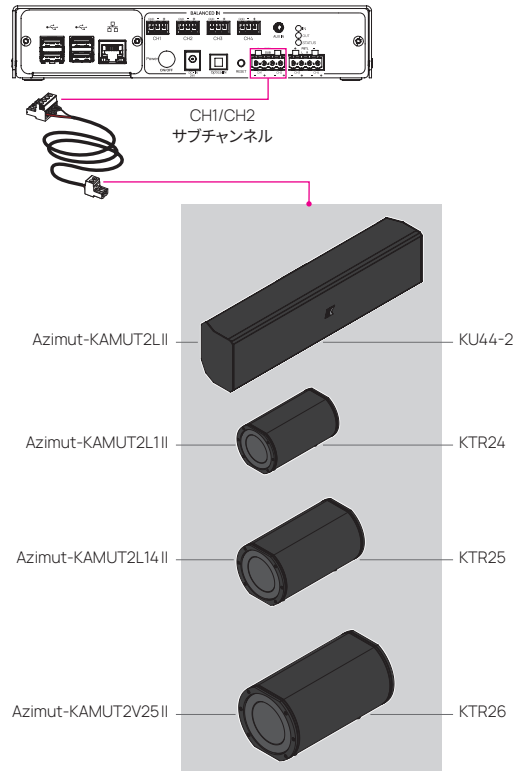
スピーカー配線

ラウドスピーカーケーブルの2極コネクタを、アンプの出力コネクタ3 (LEFT CHANNEL) と4 (RIGHT CHANNEL) に差し込みます。



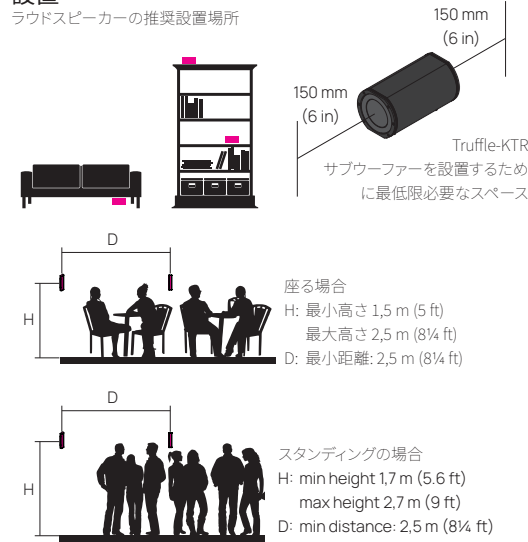
サブウーファー配線

サブウーファーとアンプを接続するケーブルは、パッケージ内に同梱されています。ケーブルの4極コネクタをアンプの出力コネクタ1と2に接続してください。



設置

ラウドスピーカーの推奨設置場所



リモート接続

Kommander-KA02 Iアンプ・ユニットには、モバイル・デバイスでアンプをリモート・コントロールするためのローカルWi-Fiネットワークを確立するホット・スポットが内蔵されています。

デフォルトのローカル Wi-Fi SSID とユニット IP アドレスは、Kommander-KA02 Iユニットの底版にあるラベルに印刷されています。

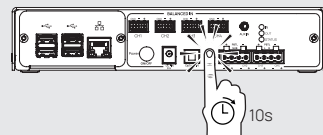
リア・パネルのRJ45イーサネット・ポートにより、Kommander-KA02 Iアンプ・ユニットをローカル・エリア・ネットワーク (LAN) に接続できます。ネットワーク上の各ホストは固有の IP アドレスで識別される必要があるため、最もシンプルなローカル・ネットワークでは通常、DHCP サーバーがアドレス割り当てを管理するルーター/スイッチを実装しています。

デフォルトでは、Kommander-KA02 I ユニットは DHCP サーバーからローカル IP アドレスを取得するように設定されています。静的 IP アドレスは、アンプの内蔵ウェブアプリ (Network メニュー) を使用してアンプ・ユニットに割り当てることができます。

接続リセット

本機の電源を入れた状態で、背面パネルの RESET ボタンを 10~15 秒間押し続けてください:

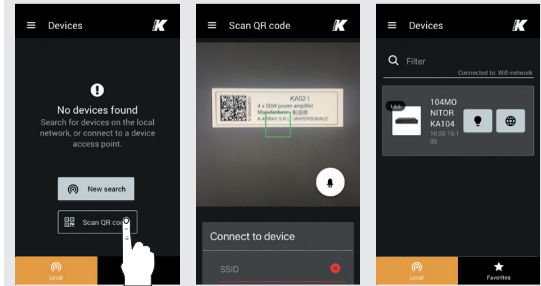
- 有線IPアドレスをDHCPに戻す;
- 内蔵Wi-Fiを有効にし、ワイヤレスパラメータをデフォルトのSSID名とパスワードにリセットします。



K-array Connectの起動

- 電源を入れてください。
- モバイル機器 (スマートフォンまたはタブレット) を持ち、Wi-Fi接続がオンになっていることを確認します。
- K-array Connectアプリを起動します。
- 利用可能なデバイスのリストに何も表示されない場合は、「QRコードをスキャン」ボタンをタッチし、モバイルデバイスのカメラで本体シャーシのラベルに印刷されたQRコードをフレームに収めます。
- K-array Connectアプリでアンプの管理を開始するには、本体の画像をクリックするか、内蔵ウェブアプリにアクセスするには、地球儀のボタンをクリックしてください。

アンプのホットスポットに手動で接続する必要がある場合、デフォルトのパスワードはデバイスのシリアル番号です (例: K142AN0006) (大文字と小文字は区別されます)。



下にスクロールしてデバイスのリストを更新するか、「QRコードをスキャン」ボタンをタッチしてカメラを起動し、ユニットを接続します。

K-arrayアクティブ・ユニットには、ローカルWi-Fi接続用のQRコードが記載されたラベルが貼られている。

接続を確認。

